

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		①別所雨水ポンプ場において、老朽化した水処理施設及びポンプ設備を更新することで適切な機能を確保し、水谷東地区の浸水対策強化を図ることができた。 ②水子地区（新河岸川第五排水区）において、新たに別所雨水幹線を115.7m整備し、浸水被害軽減を図ることができた。 ③平成30年度にストックマネジメント全体計画を策定して今後の改築方針を定めると共に、令和元年度にポンプ施設、令和2年度に管路施設に係るストックマネジメント実施計画を策定し、優先順位の高い箇所から計画的に老朽化対策に取り組めるようになった。 ④令和3年度に雨天時浸入水対策計画を作成、令和4年度に同計画を策定させ、優先順位の高い処理分区から計画的に雨天時浸入水対策に取り組めるようになった。 ⑤令和4年度に下水道総合地震対策計画を作成、令和5年度に同計画を策定させ、優先順位の高い箇所から計画的に地震対策に取り組めるようになった。			
II 定量的指標の達成状況	指標①	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	平成30年度・令和元年度の下水道ストックマネジメント計画策定業務において、現状把握のうえ優先順位を検討し更新設備を選定した結果、工事工期に変更が生じたことから3施設のうち1施設（発電機設備）が目標未達成となった。
		最終実績値	67%		
	指標②	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	100%		
	指標③	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	100%		
	指標④	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	100%		
	指標⑤	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	100%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項（今後の方針等）					
<ul style="list-style-type: none"> 現在実施している別所雨水ポンプ場の発電機設備については、別途、令和5年度水管理・国土保全局所管補助事業補助金を活用し、更新工事に取り組む。 安全・安心、快適な暮らしを実現するため、次期社会資本整備計画（令和5年度～令和9年度）においても、各種計画を更新すると共に、各種対策に取り組む。 					

黒字・・・計画
赤字・・・実績